

## 鳥取県の公立小中学校統廃合に係る調査結果概要

財団法人とっとり地域連携・総合研究センター

## 1. 調査目的

近年、児童・生徒数の減少に伴い小中学校の統廃合の検討が各自治体の課題となってきている。本調査は、鳥取県内の公立小中学校の統廃合の検討に際し、県内市町村の統廃合の現況及び検討状況を把握するために実施した。

## 2. 調査者

財団法人とっとり地域連携・総合研究センター  
(鳥取市本町三丁目 201 番地)

## 3. 調査対象

鳥取県内の市町村教育委員会

## 4. 調査時期

平成 23 年 5 月

## 5. 調査結果の概要

## (1) 平成 13 年度以降の統廃合の状況について

## ①統廃合の内容

平成 13 年度以降、現在に至る 10 年間で、小中学校の統廃合を行った市町村は、8 市町で 12 件である。統廃合の内訳は、統合が 10 件、小中一貫校が 1 件、分校廃校による統合が 1 件である。

なお、日南町では、平成 18 年に 3 校を統合し、山の上小学校を開校しているが、平成 21 年度には、山の上小学校を含む 6 校を統合し、日南小学校を開校している。

区分	統廃合の対象校数	統廃合後の校数	摘要	区分	統廃合の対象校数	統廃合後の校数	摘要
鳥取市	5	1	小学校統合	米子市	2	1	小学校統合
	2	1	小中一貫校	境港市	0	0	
岩美町	4	1	小学校統合	南部町	0	0	
八頭町	0	0		伯耆町	0	0	
若桜町	2	1	小学校統合	日吉津村	0	0	
智頭町	0	0		大山町	3	1	小学校統合
倉吉市	0	0			3	1	分校の廃校
湯梨浜町	2	1	小学校統合	日南町	3	1	小学校統合
	3	1	小学校統合		6	1	小学校統合
三朝町	0	0		日野町	0	0	
北栄町	0	0		江府町	4	1	小学校統合
琴浦町	0	0					

## ②統廃合を行った経緯及び理由

公立小中学校の統廃合を行った要因としては、統廃合を行った全ての市町で児童・生徒数の減少を上げているほか、施設の老朽化を上げたのが 2 市町あった。

また、統廃合を検討していく中で、望ましい教育活動が可能か、教育効果が上げられる

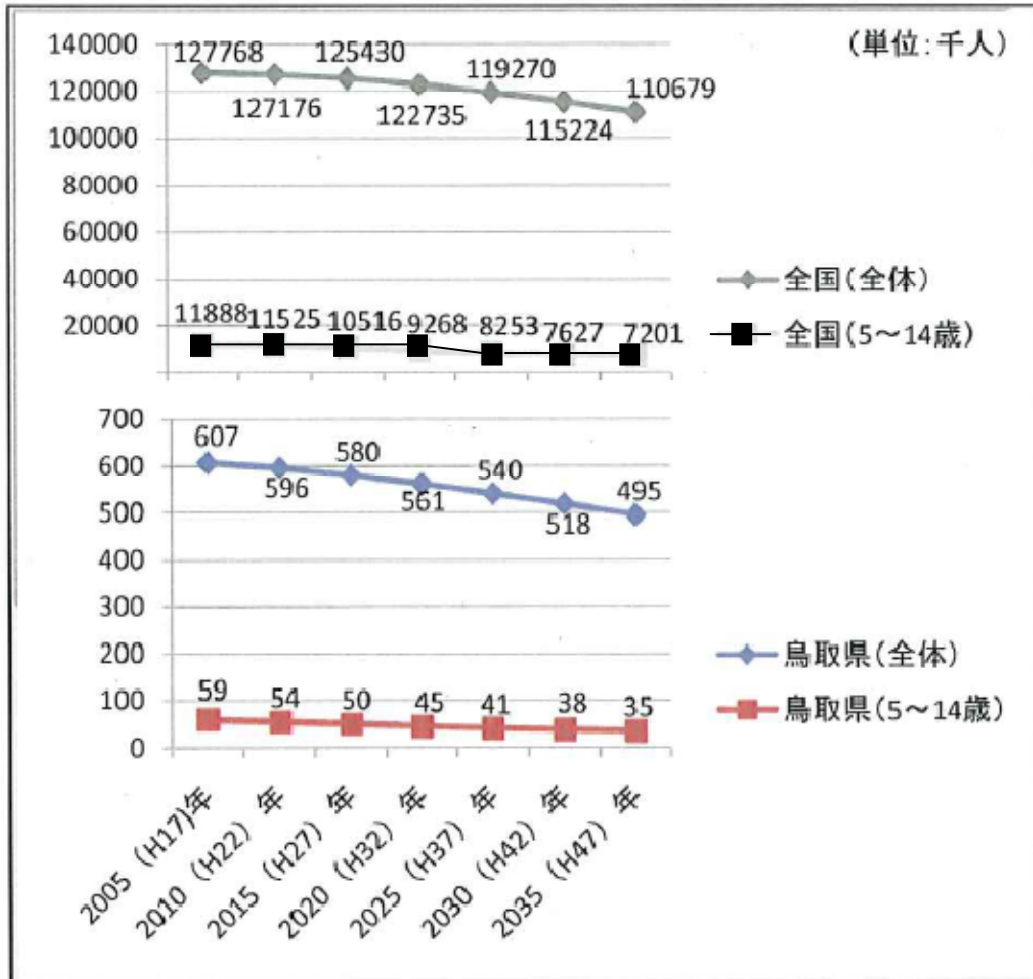
か、学校及び教育のあり方かどうか等が重要なテーマとなっている。

(2) 平成 23 年度以降の統廃合の状況について

①検討の背景と状況

国立社会保障・人口問題研究所の日本の将来推計人口によると、平成 17 年から 30 年後の平成 47 年までに、人口は、全国で 13.4%、鳥取県で 18.5%の減少が、児童・生徒数の年齢と概ね合致する 5～14 歳までの人口は、全国で 39.4%、鳥取県で 40.7%の減少が見込まれている。

現在、統廃合を検討している市町にあっては、既に統廃合を行った学校と同様、児童・生徒数の減少を要因として、学校のあり方、教育のあり方について検討している。また、施設の耐震整備、施設の老朽化を併せて上げている市町もあった。



国立社会保障・人口問題研究所『日本の都道府県別将来推計人口(H19. 5推計)』から作成

②検討内容

今後も児童・生徒の減少が見込まれる中、平成 23 年度以降の公立小中学校の統廃合を検討している市町村は 9 市町で、今後、検討する予定があるのは 1 町であった。

その検討内容としては、小学校の統合 3 件、中学校の統合 3 件、小中一貫校 2 件、その他 2 件（統合による教育への影響、教育のあり方）となっている。

(3) 統廃合に係る検討メンバー及び会議等の開催状況について

ほとんどが大学の教員、教職経験者などの学識経験者や地元の自治会、PTA など幅広い人材を交えて検討している。

また、会議等の開催については、住民や PTA などに対し、適宜、状況報告や意見交換会などを行っている。

(4) 統廃合後の空き校舎の利用について

空き校舎を既に利用している旧校舎等の利用については、公民館、障害者自立支援施設、不登校の児童・生徒支援施設、社会教育施設、埋蔵文化財センター、地域振興センターと様々な活用されている。

その一方で、老朽化により取り壊される旧校舎もある。

また、現在、検討中のものについては、地域活性化のための施設、観光施設として検討されているものもあった。

公立小中学校の統廃合に関する調査結果(H23.5月現在)

(財)とっとり地域連携・総合研究センター

1. 平成13年度以降の統廃合の状況について

区 分	現 況		平成13年度以降の統廃合の状況				
	小学 校数	中学 校数	統廃合 の有無	統廃合の内容	統廃合を行った経緯及び理由	空校舎の利用	
東 部	鳥取市	44	18	有	<p>①青谷町地域の5小学校(青谷、中郷、勝部、日置谷、日置)を統合。(平成19年4月 1校2校舎で開校、平成22年4月 1校舎に統合)</p> <p>②湖南小学校と湖南中学校を統合し、湖南小学校の位置に小中一貫校として湖南学園を設置した。(平成20年4月開校、平成21年4月 校舎一体化学校運営開始)</p> <p>【市町村合併前】</p> <p>①鹿野町の3小学校(鹿野、勝谷、小鷲河)を統合。(現在の鹿野小学校) 平成13年4月 開校</p> <p>②国府町の3小学校(大茅、成器、谷)を統合。(現在の国府東小学校) 平成14年4月 開校</p>	<p>【青谷町地域小学校】</p> <p>児童数の減少が進行している中、公平な環境で教育が受けられ、子ども同士で育ちあう力を伸ばす、1学年2学級を維持するため。</p> <p>また、施設の老朽化による施設環境整備が急がれた。</p> <p>【湖南学園】</p> <p>児童生徒の減少に対し、学校存続により地域振興を図る地域の自主的な取り組みに併せ、義務教育を一体としてとらえる施策の実施。</p>	<p>【青谷町地域小学校】</p> <p>①地区の公民館として利用。</p> <p>②特に利用なし。(そのまま、地域活用も検討)</p> <p>③建物取り壊し予定。(土地利用・・・今後検討)</p> <p>【湖南学園】</p> <p>旧湖南中学校施設を、学校事業や地域と連携した事業等に活用。</p>
	岩美町	3	1	有	<p>本庄小学校、岩井小学校、小田小学校、蒲生小学校を統合し、本庄小学校区内の位置に岩美南小学校を設置した。</p>	<p>S60.2 「小学校整備研究委員会」が、9校を3～4校にすることが適当とする案の答申書を提出</p> <p>S62.1 「小学校整備推進委員会」設置</p> <p>S63.3 「小学校整備推進委員会」が、4校に統合する意見具申書を提出</p> <p>H4.4 9校中2校を統合し、岩美西小学校開校</p> <p>H7.4 残り7校中3校を統合し、岩美北小学校開校</p> <p>H9 4校案が進められてきたが、3校とすることに決定(児童数の減少により、残り4校を1つに統合することが地区内で合意された)</p> <p>H13.4 本庄、岩井、小田、蒲生の4小学校を統合し、岩美南小学校開校</p>	<p>旧本庄小学校は、障害者のための自立支援を行う「かたつむり工房」や不登校の児童生徒等を支援する「くすのき教室」を設置し、活用している。</p>
	八頭町	8	3	無			
	若桜町	1	1	有	<p>若桜小学校と池田小学校を統合し、若桜小学校とした。(H21.4)</p>	<p>池田小学校の全校児童数が10名以下となり、望ましい教育活動をするため検討してきた。</p>	<p>計画はあるが、現段階では校舎は活用していない。校庭は社会教育施設としている。</p>
	智頭町	6	1	無			

区分	現況		平成13年度以降の統廃合の状況				
	小学校数	中学校数	統廃合の有無	統廃合の内容	統廃合を行った経緯及び理由	空校舎の利用	
中部	倉吉市	14	5	無			
	湯梨浜町	3	2	有	羽合東小学校と羽合西小学校を統合し、羽合小学校となった。 花見小学校、桜小学校、東郷小学校を統合し、東郷小学校となった。	少子化の進行及び施設の老朽化	コミュニティー施設として活用
	三朝町	3	1	無			
	北栄町	2	2	無			
	琴浦町	8	2	無			
西部	米子市	23	11	有	日新小学校を尚徳小学校に統合した。	日新小学校の児童数が減少し、日新小学校の保護者から尚徳小学校への統合の要望があったため。	市の文化課に移管し、埋蔵文化センターとして活用中。
	境港市	7	3	無			
	南部町	3	2	無			
	伯耆町	5	2	無			
	日吉津村	1	—	無			
	大山町	4	3	有	名和小学校と光徳小学校と庄内小学校を統合し、名和小学校の位置に名和小学校を設置した。 大山小学校香取分校及び大山小学校赤松分校を廃校にし、大山小学校に統合した。	少子化により児童数が減少していくため、適正規模の学級数による教育的効果を考慮した。	光徳小学校…民間貸与を検討中 庄内小学校…不登校対応施設等として活用 大山小学校香取分校…観光施設として活用を検討中 大山小学校赤松分校…解体済み
	日南町	1	1	有	H18.4に、山上・阿毘縁・大宮の3校を統合し、山の上小学校開校 H21.4に、山の上・多里・日野上・福栄・石見西・石見東の6校を統合し、日南小学校開校	急激に進む少子化の中で、町教育の現状と統廃合も視野に入れた教育のあり方について、町議会、学校、保護者・地域・行政それぞれにおいてH16以降議論が行われた。①小中学校の教育のあり方 ②ふるさと教育 ③幼児教育・家庭教育・生涯教育など幅広い教育のあり方 について論究し、人づくり、後継者づくり、ひいてはふるさとを愛し、町に定住できる魅力ある町づくりの礎となる教育の構築を目指し、1校統合し、小中一貫教育を推進することとした。	大半は、自治組織である「まちづくり協議会」の活動拠点である地域振興センターとして、利用されている。 老朽化が著しい2校について、取り壊しを検討中。
	日野町	2	1	無			
江府町	1	1	有	町内小学校4校を江府小学校1校に統合 江府小学校開校 H21.4.1	児童の減少等により、少人数校では集団活動の制約があり、適正規模での整備が必要とされたため。	廃校舎の利用を検討したが、現在のところ特に利用はしていない。	
計	139	60					

2. 平成23年度以降の統廃合の検討状況について

区 分		平成23年度以降の統廃合検討の状況			
		検討状況	検討内容	検討するに至った経緯及び理由	空校舎の利用に関する検討内容
東部	鳥取市	検討している	佐治地域・用瀬地域の学校のあり方について ①両地域中学校の統合 ②佐治地域での小・中一貫校 ③現在のまま存続	①地域から「学校のあり方」について検討を求める意見書が提出された。 ②校区審議会で再編を検討するうえでの基準となる「標準規模」において、過小規模学校(5学級以下)を優先して検討し、特に中学校が学力や社会性等の向上において優先されるとの方針に該当する。 ③学校施設について耐震基準値が低く、耐震補強等の整備が急がれる。	
	岩美町	検討していない			
	八頭町	検討している	小学校8校を4校に 中学校3校を1校に	少子化 施設の老朽化	
	若桜町	検討している	若桜小学校と若桜中学校を施設一体型小中一貫校とする。(H24.4開校予定)	今後、児童・生徒数が激減することが確実で、望ましい教育環境、教育活動を保証するため検討してきた。	危険校舎のため利用しない。
	智頭町	検討している	町内6小学校を1校に統合。(H24.4) 新小学校は、その内1校を大規模改修、耐震補強工事をして活用する。	小学校児童数の減少によって、互いに磨き合う子どもたちの暮らしを続けられないため。(たくましく生きる。協調性を育てる。)	現在6小学校がある。うち1校を改築し、総合新学校としてスタートする。他の5小学校の活用については、各地区住民の願いのもと、今協議し、使用法について考えている最中である。
中部	倉吉市	検討している	平成23年度から、学校教育審議会で「学校・学級の適正規模、校区のあり方についての検討」を始めたところである。	・平成20.21年度に「明日の倉吉の教育を考える委員会」を設置し、今後の倉吉教育のあり方について検討していただいた。その委員会からの提言に「子どもたちが望ましい成長をするための学校・学級の適正な規模についての検討」「校区のあり方についての検討」を行うという内容が含まれている。 ・平成22年度、本市が策定した倉吉市教育振興基本計画でも、「児童生徒数の減少を踏まえ、子どもたちが望ましい成長をするための学校・学級の適正規模、また校区の弾力的な運用、学校選択制度のあり方について検討すること」を位置づけている。その計画を受け、平成23年度は倉吉市学校教育審議会で学校・学級の適正規模等について審議を始めた。	未検討
	湯梨浜町	検討している	町内の2校の中学校の将来像を、統廃合を含めて、幅広い観点から検討し、教育環境整備を推進する。	町内2校の内、1校については将来的に生徒数が減少すること及び建物の老朽化。	未検討

区分	平成23年度以降の統廃合検討の状況				
	検討状況	検討内容	検討するに至った経緯及び理由	空校舎の利用に関する検討内容	
三朝町	検討している	統合による教育への影響。	入学生の減少のため。	未検討	
	検討していない				
	検討している	現在8校ある小学校を5校に統合する計画。	児童が減少する中であって、活力ある小学校教育のあり方。	今後、検討会等を立ち上げ、検討を行う。	
西部	米子市	検討していない			
	境港市	検討していない			
	南部町	今後、検討する予定がある			
	伯耆町	検討している	町としての教育のあり方	児童・生徒数の減少	地域での活用を第1に検討予定
	日吉津村	検討していない			
	大山町	検討していない			
	日南町	検討していない			
	日野町	検討していない			
	江府町	検討していない			

### 3. 統廃合にかかる検討メンバー及び会議等開催状況について

区分	検討メンバー	会議及び説明会等の開催状況	
東部	鳥取市	<p>【青谷小学校の統廃合決定後の会議等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○総合支所とPTA会長との話し合い 各小学校PTA会長、総合支所 統合、通学について</li> <li>○統合諸問題の意見交換会 校長会、総合支所、教育委員会…通学に関する件</li> <li>○統合準備会 青谷町学校長会、総合支所、教育委員会</li> <li>○通学説明会(地区別5回)地区住民、PTA…通学方法、補助金等について</li> <li>○小学校整備計画住民説明会 青谷町住民…統合小学校整備について</li> <li>○青谷地域審議会 地域審議委員…統合小学校の建設位置、跡地利活用について</li> </ul>	
	岩美町	町内各地区の自治会、PTA等各種団体	
	八頭町	H22.11～23.1 住民説明会 10回 H22.12～23.1 意見交換会 8回 保育所、小・中学校保護者	
	若桜町	学校のあり方懇話会(若桜町教育委員会諮問機関)、若桜町立小学校統廃合準備委員会、若桜町小中一貫教育調査検討委員会、若桜町小中一貫教育検討委員会、若桜町立小中一貫校設立委員会	住民説明会等多数
	智頭町	特に大学などの支援は受けていない。既に統合を行った市町村からのアドバイス、地域の教職経験者からの支援などを受けている。	町長部局で決定されたが、数年前より「統合の課題」は出ている。決定後、校名等選定委員会、総合保護者部会、町内校長会、町教育会などで、ソフト、ハード両面で準備を進めている。
中部	倉吉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○倉吉市学校教育審議会</li> <li>鳥取短期大学附属幼稚園長、鳥取短期大学幼児教育保育学科教授、倉吉幼稚園長、前倉吉市教育委員</li> </ul>	学校教育審議会で基になるたたき台を作成し、広く市民の意見を聞くこととしている。場所については、各地区で開催している「教育を考える会」等を含め、今後検討していくこととなる。
	湯梨浜町	町社会教育委員代表、町内小中学校PTA代表、学識経験者など	H20年度 湯梨浜町中学校統廃合検討委員会 4回 H22年度 湯梨浜町中学校統廃合検討委員会 5回 現在、協議中
	三朝町	現在は、教育委員会内での検討に留まっている。	未定
	北栄町		
	琴浦町	琴浦町小学校適正規模・配置審議会、鳥取大学地域学部教授	H20.3～22.1 審議会 計17回 H22.4～23.2 教育委員会 18回(臨時会含む)
米子市		H15.11～16.3 PTA及び自治会への説明会 計11回 H16.6.22 第1回米子市立学校校区審議会開催 H16.7.5 第2回米子市立学校校区審議会開催 答申 H16.7.16 教育委員会方針決定 H17.4.1 統合	



区分	検討メンバー	会議及び説明会等の開催状況
境港市		
南部町	検討中	検討中
伯耆町	鳥取大学教授	H20.2～21.7 学校統合検討委員会 17回 H21.11～22.5 学校教育専門委員会 10回 H20.11～23.2 校区説明会 計45回
日吉津村		
西部 大山町	H14.7.1設置 名和小学校問題を考える会(18名) H15.6.27設置 名和小学校整備推進委員会(25名) H16.7.21設置 名和小学校建設推進委員会(25名) H17.3.22 設計業者7社による提案(ヒアリング)の開催 (①校舎建築場所、②建築方法、③敷地活用)	大山町立名和小学校(庄内・名和・光徳小学校)の統合に向けて H17.6.9 第4回大山町教育委員会の開催 6.14 三小学校管理職・保育所長への説明会 6.16 大山町議会議員への説明会 6.17 第1回三小学校PTA役員への説明会 6.18 三小学校OTA会員への説明会(三会場) 6.27 意見集約報告と意見交換 7.4 名和小学校保護者会より意見書 7.10 第2回三小学校PTA役員への説明会 8.16 第6回大山町教育委員会の開催 経過報告 8.29 三小学校同窓会に廃校告知 8.29 三小学校児童(4年生以上)へのアンケート 9.8 第1回ワークショップ(学校関係者・PTA対象) 9.16 第7回大山町教育委員会の開催 二学期～ 三小学校での児童交流開始(学校行事・学年行事などを中心に) 9.21 教育民生常任委員会で報告 9.28 大山町議会全員協議会に中間報告 9.29 三小学校管理職・PTA役員会で説明・意見交換会 10.1 第2回ワークショップ(児童・保護者対象) 10.18 三小学校・四保育園・関係者校拡大連絡会 10.19 大山町議会全員協議会へ経過報告 10.27 小学校建設全体説明会 10.31 第8回大山町教育委員会
	日南町	H17.1～19.3 町議会学校問題に関する調査特別委員会 19回 H19.12～21.5 小学校統合に関する調査特別委員会 16回 H17.7～ 小学校統合について学習し考える会 → H19.11～小学校統合保護者会 H18.4～ 小学校統合検討委員会 H19.12～ 日南町教育あり方会議(鳥取大学教授、島根大学教授)
日野町		
江府町		

鳥取県内の統廃合をした公立学校と廃校舎の利用状況について

■小学校

	H13	(経過) H23現在	廃校舎等の利用状況
鳥取市	湖南小学校	H20 湖南学園小学校	小中一貫校
	大茅小学校	H14 国府東小学校	大茅交流館
	成器小学校		殿ダム関係事務所、アトリエ小学校
	谷小学校		給食センター、教育委員会書庫
	鹿野小学校	H13 鹿野小学校	コミュニティ施設として利用
	勝谷小学校		コミュニティ施設として利用
	小鷲河小学校		コミュニティ施設として利用
	青谷小学校	H19 青谷小学校	現校
	中郷小学校		廃校(H23解体予定)
	勝部小学校		勝部地区公民館として改築予定
	日置谷小学校		民間等貸与を検討中
	日置小学校		日置地区公民館として利用
	岩美町	本庄小学校	H13 岩美南小学校
岩井小学校		廃校	
小田小学校		障害者団体等が必要に応じて使用	
蒲生小学校		特になし	
若桜町	若桜小学校	H21 若桜小学校	現校
	池田小学校		利用していない
智頭町	智頭小学校	(H24予定 智頭小学校)	検討中
	富沢小学校		
	土師小学校		
	那岐小学校		
	山郷小学校		
	山形小学校		
湯梨浜町	羽合東小学校	H18 羽合小学校	解体済み、跡地に幼保一体施設を建設中
	羽合西小学校		地域コミュニティ施設
	花見小学校	H17 東郷小学校	地域コミュニティ施設
	桜小学校		地域コミュニティ施設
	東郷小学校		小中一貫の私立学校(湯梨浜学園)
米子市	尚徳小学校	H17 尚徳小学校	現校
	日新小学校		埋蔵文化財センター
大山町	大山小学校	大山小学校	現校
	(香取分校)	(H22香取分校廃校)	観光施設を検討中
	(赤松分校)	(H20赤松分校廃校)	解体済み
	名和小学校	H18 名和小学校	現校
	光徳小学校		民間貸与を検討中
	庄内小学校		不登校対応施設等
日南町	山上小学校	H18 山の上小学校	地域振興センター
	阿毘縁小学校		住民要望による使用(作品展示等)
	大宮小学校	H21 日南小学校	地域振興センター
	多里小学校		地域振興センター
	日野上小学校		NPO等の団体活用を検討中
	福栄小学校		検討中
	石見西小学校		資料館としての活用を検討中
	石見東小学校		検討中
江府町	米沢小学校	H21 江府小学校	未検討
	江尾小学校		
	明倫小学校		
	俣野小学校		

■中学校

	H13	H23現在	廃校舎の利用状況
鳥取市	湖南中学校	廃校	学校事業や地域と連携した事業等に活用